



だい かいしゃかいとうわきょういくこうざ

第2回社会同和教育講座～太田仁さんを招いて～



2月16日(日)の社会同和教育講座には、58名の方に参加していただきました。講師である太田さんの、笑いをまじえながら話される内容に引き込まれ、時間がたつのを忘れてしまいました。人は、人と一緒にないと生きていけない「ソーシャルアニマル」であり、日ごろか

ら安心して触れ合える関係を持つことによって生きる意欲が生まれること、その生きる意欲を奪ってしまうものがこそ「差別」であること、ネット上では部落差別にかかわる間違った情報が数多くあり、「多くの人が見ている情報こそが正しいと思ってしまう」ことに危険が潜んでいることを教えていただきました。確かにネットは便利な道具ですが、その危険性を踏まえて活用すること、そしてネット上のやりとりに頼らず、周りの人との直接的な関わりを大切にしていく必要があることを太田さんの講演から学びました。

【アンケート用紙感想から】

- ◇ 人と人との関わり大切さを改めて感じました。人は一人では生きていけません。人のぬくもりが感じられるような、そんな関係づくりをしていきたいと思えます。
- ◇ 改めてネット社会のこわさを知らされました。それと、いかに人とのつながりが大事かと痛感しました。自分も輪の中に入ることができるだけ入って行こうと思えます。